

(5) 質問者議員 浦山宣之

件名1 誰一人取り残さないまちへ。

要旨1 市民の移動手段を守り、自分らしく安心して暮らすため多様な移動手段の移動支援（住民主体や社会福祉法人、民間会社の皆様など）を組み合わせた「ベストミックス」で確実に推進すべきではないか。

- (1) 乗合タクシー等実証実験の具体的な方針について。
- (2) 三日市町駅～河内長野駅の便がなくなり、ラブリーホールや病院、市役所等へのアクセス悪化により、出かけるのを控える等の切実な声を聞く。対応策はないか。
- (3) 青葉台～南ヶ丘～大矢船～くろまろの郷～上原商業地～市役所方面への早期実施を求める多くの声を聞く。見解を問う。
- (4) 市町地区から病院、市役所、スーパー等への移動手段がないとの声が届いている。見解を問う。
- (5) 自動運転の実施エリアを拡充すべきと考えるが、見解を問う。

要旨2 空き家等の循環促進の事業は、市民目線に立った終活支援や法律・相続相談、身元保証など官民が連動した体制となっているのか。

件名2 こどもまんなか社会を着実に進めよ。

要旨1 猛暑下における学校のプール授業について、先生や児童・生徒の熱中症リスク軽減のため、屋内プールへの移行を進めるべきではないか。

要旨2 部活動の地域クラブ移行において、指導者確保等、具体的な施策はどうなっているのか。

要旨3 現学校給食センターが稼働する最後の夏の熱中症対策について。

要旨4 昨年の12月議会で質問した、特別教室（理科室・美術室など）への空調設置の方針はどうか。

答弁を要求する理事者

市長並びに関係理事者